

令和3年度 学校関係者評価報告書

学校法人 北都健勝学園
新潟看護医療専門学校村上校
学校関係者評価委員会

「令和2年度自己評価報告書」をもとに、学校関係者評価を実施いたしましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 学校関係者評価委員会出席者

<委員長>

- ・柴田百合子 豊栄病院 看護部長

<委員>

- ・鈴木沙織 村上総合病院 看護師（新潟看護医療専門学校村上校同窓会穂波会会長）
- ・板垣正志 八日市区長

<事務局>

- ・安藤とよ子（副校長）
- ・加藤美由紀（事務局長代理）

2. 学校関係者評価委員会の開催

- ① 日時：令和3年7月9日（金曜日）15：00～15：40
- ② 場所：新潟看護医療専門学校村上校会議室

3. 学校関係者評価期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日

4. 学校関係者評価

<評価領域ごとの学校関係者評価>

評価基準：良い 4, やや良い 3, やや不十分 2, 不十分 1

※自己評価：学校教職員による評価

領域	主な内容	自己評価	学校関係者評価
I.学校経営	学校の組織運営、組織目標について	3.6	3.7
II.教育課程・教育活動	教育目標、教育内容、授業や実習について、評価について、学生による授業評価の活用等	3.2	3.6
III.入学・卒業対策	入学希望者への対応、国家試験対策、卒業生への支援	3.0	3.5
IV.学生生活への支援	就職や進学への支援、経済的支援、健康管理	3.1	3.4
V.管理運営財政	個人情報管理、災害への備え等	3.1	3.4
VI.施設・設備	学校の建物、設備、バリアフリーへの配慮	3.5	3.8
VII.教職員の育成	研修の実施、学会派遣、教員相互の授業参観等	2.7	3.4
VIII.広報	広報	3.4	3.7
IX.地域との連携	地域との連絡	2.7	3.7

<学校関係者評価委員 意見、学校回答>

- ・4 回生が卒業し、多くの学生が地域をはじめ様々なところへ就職をしているが、学生の就職先の決定などについて教員はどのように関わっているか。
→基本は学生の希望を尊重し支援しているが、迷っている学生や教員からみて厳しいと感じた場合は面談を実施している。
- ・就職後の離職率は把握しているか。
→個々に教員へ状況を知らせてくれる卒業生もいるが、卒業生全体としては把握できていない。
- ・年を重ねる毎に同窓生も増えてきている。同窓会としても在校生へ就職先の声を届けるなど活動していくことができるとよいのではないか。
- ・コロナ禍で難しいこともあると思うが、学校側もできることを問題なく行っていることがわかった。今後もぜひ頑張っていたきたい。

<総評>

上記 I～IX の領域に対し、委員による評価を行った。昨年度より全体的に評価は上昇した結果となった。貴校は新潟県の県北である村上では唯一の看護学校である。この地域はこれまで新人の獲得が難しかったが、貴校の卒業生が毎年就職しており、間違いなく地域への貢献に結びついている。これからも学校の活躍に期待したい。

以上